

不陽氣に當分續く 花を遅らす天公の悪戯

彼岸までなる寒の満期の假設を裏切つて遠山に
みに冠雪の冬へ逆轉異風を見て居るこの陽氣
異變、卯月も五日に達した今日、餘りにも慘憺な
花の前奏である。四月風塵の氣紛れ天候、そ
のいはれ、小名瀬測候所は語る
現在蒙古、黄河方面に高氣壓は七二ミリ、低
氣壓は七五ミリと七四ミリが時速三十キロ
並に六十キロの速さで北東方面に進行しつゝあ
り、不連綿線がその二低氣壓間にあるので、こ
の寒さは氣壓のグラツいてゐるが原因として
る際で當分所謂不陽氣が續きまようが、農作物
などには大した影響はないでせうけれど折角
の櫻見も遅れるでせう

恩典に漏れるな 特戸申告は廿日限

市役所で用紙配布

今年も特別税戸數制の申告並に不具報者に対する控に
期に入つたので市役所では除申告を怠り折角の恩典に
今五日例年の如く所得額に漏れるものもあるから注意
を要する旨を特戸申告書に記載し、
依る實力算定標準申告書、資料を提出し、
産の状況に依る實力算定標準申告書、老幼不具報者
申告書、控除申請の記載方に
對する注意書に申告用紙を
添へて一齊に配つた。
申告は来る二十日迄に提出
せよと云ふことになつて
るが例年記載の誤りが多
ないばかりか六十歳以上
（明治十二年四月二日以前
生）十四才未満（大正十四
年四月三日以後生）の老幼は五月頃になるらしい。

絞堰近く通水

補強工事完了

郡南方部を潤す絞堰の修
築工事は小名瀬日案との提
案によつて全線大工、最後
の補強工事を完了してゐる
が去月末を以て大體竣工
したので、愈々近く通水す
る。四月三日以前に、
（明治十二年四月二日以前
生）十四才未満（大正十四
年四月三日以後生）の老幼は五月頃になるらしい。

直に賣り切れか

平局の事變貯蓄債券

中局賣り出しの支那事變貯蓄債券が割増し金一等は五
百圓で直に賣り出された三
第一八〇枚 三回二八千四ツシ程、大氣は沸
〇 五回一六〇 六七回騰上り居る模様である
三六〇 九回六〇〇
で價値約三十八萬圓に比
べて極めて少額な其の
都度騰上りに消化し來つた
當行の支那事變貯蓄債券
今五日から賣り出しを開始
今第十回の平局割増でも
六百枚の金額三萬圓に過
り、而も半數は預約済み
で残り分は来る二十日の
限を待たず三日中に全部
賣り切れるものと見られて

一夜水饑饉

赤井のモータ

自備車で小名瀬町から豊
村橋渡所を渡り、
竣工式終了後市公會堂に同
氏を迎へて講演會を開く
向座の青柳警察部長、大
須賀衛生課長も六月日本
で）に制限された
農會役員表彰、石城郡
河原田氏 元内相河
來郡日程 原田君吉
氏は明六日午後五時四十四
分植田君若來郡、錦村金
成通氏方に一泊、翌七日朝

海猫研究の權威

母校に榮轉し來つた

磐中博物擔任小松教諭

毎春學期變りに行はる中
小學校教員の異動は種々
の意味に於て去り行く教員
に幾多の憶ひ出があるが、
其間特別の情懷を抱へる
ものがあるが、その半面に於
て新たに迎へられたいと
新に迎へられたいと
彼此春に學園に關する
ズンである。次に此の機會
に於ける話題一瞥。
今年八月高女から磐中へ
來た博物擔任小松（舊姓
下山田）正助教諭は磐中
第二十四回出身で臨時教員
養成所の出身、夙くから
海猫（鴨科の鳥、翼長
三五種、体の主色は白、
翁の背灰、尾羽の先端近
く廣幅の黒帯がある、嘴
は黄緑で下嘴に橙黄斑が
ある）の周囲赤く脚黄緑
三省堂現代百科辭典
抄）の研究に没頭し、任
地の棲息地青森縣陸奥
島に近いと云ふ絶對的條

點燈は十二日頃から

松ヶ岡の春近づく

大休の日を期して一齊に
松ヶ岡の雪洞の美觀も三
天小七百餘の雪洞の美觀
十二月頃迄には現出させ
うと例の通り消防組で
諸般の準備を進めてゐる
この外呼びの演藝施設
等々「松ヶ岡春近づく」
る日も愈々近づいて來た
下山田君、渡邊村出行

少年工殿り部隊

東京、横濱方面へ

九日勇躍出發

東京、横濱方面の工場會社
に連日、少年工部隊の出
一歩を印する少年工部隊
せし上を悲まざるを得な
い併し地下に居る孝の揚子
任官を喜んで居る事でも
母上も兄上も斯くも孝の
でせう。孝の將校姿を目
あつて母の胸中から、家
「孝の如く己が腹理あ
に映ります。孝も四月色
頃特許の現現する機會
来し〇〇するべく、切
をさしおひやられたま
今年には仙臺稅務監督
内稅務署より署長以下
一同連名の賀状頂きました
未だ全部でも無いが、

弟が晴の任官姿に

父上在世なりせば

市内鎌田出身 高田 功君
俺も元氣だ、忝い次第です、最近〇〇式も十二月二十五日母上
よ。此度歸前にてお手したカイカイと兄が席を辱し二十三日
五十圓酒代（快々的の意）日歸郷した事、もしも
よと思ひがけ開函、果物箱から甘父上がの地に在るなら、
無く、慰問品、正月用娯樂としてか、噫無情の世の中會者定離生
届きました。羽子板まで多々です。孝者必滅と、これ人間何
早球禮状上を宣敷御願ひます。路筋は免れ難い運命と申せ人
げました。孝からの通知によれば孝の卒
世期に達せや曲曲境を異に

詐欺事件一段落か

その被害約五千圓

登場人物に地方關係が多
つてゐる、身柄送檢は大
それにはインテリばかりな
り目されてゐた鈴木昌雄
四六の詐欺事件は引續き平
署で追究中だが、一井原
段落を告げたらしく、目下
判明の被害額は去る昭和十
年以來約五千圓の巨額に上
る日、

靖國神社に合祀

（兵曹）

内郷村郷校海軍二等機
曹松崎光雄氏は靖國神社
の大祭に際し合祀される
氏は昨年十一月一日重
任中病を得て陣歿し
家庭に父亡く、母キヨさん
（六）と下駄商の兄次郎さん
（七）がある
た披露目、公園や新
川端の花に魁けて解語の花
また一輪、昨日橋から出
「美知奴」十九歳、名の示
す如く其の道に於ける美
知奴かどうかは呼んで見
上の事である
六日
（小名瀬測候所）
電話三三三三、三三三三、三三三三

雨！
坑夫の喧嘩
赤井村日曹常務松崎坑夫
間又兵衛（四）は去る二日
坑夫松崎木長七万七千圓
鈴木長作、信夫五郎、大
里助次郎、飲酒中喧嘩、
又兵衛は海軍ナイフで長
七郎の胸を刺し、要一週間
傷を負はされたが、サウザ
に帰せられた、その仕返し
に棒や石等を携へて乾

あはや血の雨！
七名を引具して大里方に行
きあは血の雨を降らせん
としたところを急報によつ
て平署員が馳つり、事なき
を得た、目下關係者取調中
平市慶弔録
△出生 本報編者町東京市
上平井町菅原平十郎氏三
男繁君
○結婚 仲町町高橋一馬氏
（三）錦村中田水谷タミ
（三）

靖國神社に合祀

（兵曹）

内郷村郷校海軍二等機
曹松崎光雄氏は靖國神社
の大祭に際し合祀される
氏は昨年十一月一日重
任中病を得て陣歿し
家庭に父亡く、母キヨさん
（六）と下駄商の兄次郎さん
（七）がある
た披露目、公園や新
川端の花に魁けて解語の花
また一輪、昨日橋から出
「美知奴」十九歳、名の示
す如く其の道に於ける美
知奴かどうかは呼んで見
上の事である
六日
（小名瀬測候所）
電話三三三三、三三三三、三三三三

一般一科外
内臓外科
肛門病科
皮膚科
泌尿器科
生殖器科
平市宇鎌田町
白土醫院
電話 二七九
（意隨院入）

優等賞受領

標商錄登
稲 萬 妻
古川酒造店吟醸
電話 一六番

特賣

世界一の優秀
シンガミシン
ユニオンシン
コントロールシン
ニッポンシン
平市大田町（シンガミ）
石川シン商會
（販賣店募集）（販賣採用）

明朗聴取

日本放送協會が指導製作
H K 型アデオ
販賣申込所
富永ラデオ店
古山ラデオ店
各郵便局

病室・手術室完備

産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二
（物理療法科併置）（入院）
平市新川町（電話三三九番）

母ミキ儀風邪ニテ療養罷在候處本

月三日午後九時三十分藥石候無ク
死去致候間此段御通知申上候
追而葬儀ニ於て四月六日午後一時自宅
棺天葬致候ニ於て告別式相可申候
四月四日
親戚總代
谷三三 井井井
口井井 廣榮文
フ富廣 吉一吉
ク吉吉